

高速果実全周検査選別システムの開発

当社の子会社であるエスアイ精工株式会社（本社：愛媛県松山市）は、このたび落葉果実向けの高速全周検査選別システム「ロータリー選果機」を開発し、販売を開始しました。

リンゴ、柿等の落葉果実は、集荷後に外観検査を行って等級判定し、等級に従い選別して出荷されておりますが、従来機では高速全周検査は困難でした。

今回エスアイ精工が開発した「ロータリー選果機」は、シブヤグループがボトリングシステムで長年培った搬送技術であるロータリー機構を、農業関連設備である選果機に応用して完成したもので、果実の全周検査を高速で高精度に行えます。

キャリアに載せて搬送される果実は、本機導入後直ぐに上面検査され、その後上面を吸着されて上昇されます。この状態で側面と下面が検査され、再びキャリアに載せて排出されます。排出後に果実は検査結果に従い選別され、等級ごとに箱詰め装置に送られます。

本機の主な特徴と仕様は以下の通り

< 主な特徴 >

- 1．回転する搬送装置内で検査を行いますので、全周検査を高速で行なうことが出来ます。
- 2．新開発の照明装置採用により、検査照明が安定し、高精度な検査を行うことが出来ます。
- 3．検査用照明には、長寿命・省電力の LED 照明装置を採用しています。

< 主な仕様 >

対象青果物：もも、梨、リンゴ、柿、トマト等
検査内容：大きさ、色、傷、形状、糖度（オプション）等
検査部位：上面、下面、側面
処理能力：Max.300 個 / 分

本機の価格は仕様によって異なり 3,000～5,000 万円で、年間 5～10 台の販売を見込んでおります。

なお、エスアイ精工では、本機のお披露目を兼ねて、11 月 24、25 両日に自社工場内で「農工融合」をテーマに、プライベートショーを開催いたします。このプライベートショーでは、新型農業用設備や食品調理設備等の展示と共に、農業・食品加工分野で活躍の研究者を招き講演会も開催いたします。

プライベートショーの詳細については、添付資料をご参照下さい。

以上